



平成 28 年 9 月 29 日

**「平和宣言のことばの歴史」展を開催します**

原爆投下から 70 年余り経過し、被爆された方々が減少する中、原爆に関する〈語り〉や〈言葉〉はますます重要になってきています。また 2016 年は、オバマ大統領の広島訪問を受け、その発言にも注目が集まりました。このたび、統計学の手法を使って 1947 年から 2016 年までの歴代広島市長の平和宣言のことばを分析し、それをアニメーションで表現する展示を企画しました。

宣言のことばの分析に使われた統計学は、現在の医学および医療研究において提唱される「根拠に基づく医療」を支える基礎的な学問の一つです。最近ではビッグデータ有効活用のための道具として注目をされており、新しい使い方も模索され始めています。原爆放射線医科学研究所（原医研）にも統計学の専門家がいます。

今回の解析では、平和宣言のテキストデータ中で使用されている全単語から単体で意味のある名詞、動詞、形容詞を抽出しました。その中から使用頻度が多い順に選んだ 51 の単語をキーワードとし、それぞれの単語の使用頻度や単語間の距離（一緒に使われることが多いか少ないか）を、多次元尺度法によりグラフ化。経年的な変化が一目で分かるようアニメーションにしました。

文章として読む平和宣言とは少し趣きが異なりますが、世界に向けて発信されている平和宣言を通して、原医研での研究の一端を知っていただければと思い、本展示を企画いたしました。広島復興の歴史が刻まれた平和宣言に触れて頂く良い機会となりますよう、皆様のご来場をお待ちしております。

## 記

- [企画名] 「平和宣言のことばの歴史」展
- [期間] 2016 年 10 月 4 日(火)～2016 年 12 月 22 日(木)
- [場所] 広島大学医学部医学資料館（霞キャンパス）
- [入場] 無料
- [展示内容] ・アニメーション上映（2 階研修室）  
・関連資料のミニ展示（1 階ロビー）
- [企画・製作] 広島大学 原爆放射線医科学研究所  
附属被ばく資料調査解析部
- [作成・展示協力] 広島大学 原爆放射線医科学研究所計量生物研究分野

## 【お問い合わせ先】

広島大学 原爆放射線医科学研究所 附属被ばく資料調査解析部  
（久保田明子）  
Tel : 082-257-5936 FAX : 082-257-5878  
E-mail : kubota07@hiroshima-u.ac.jp

# 1947

核兵器  
国家

原爆  
訴える

禁止

国際核  
実験

生存

地球

破壊

ヒロシマ 原爆

強い

世界  
人類  
広島

迎撃

記念

犠牲

求める

努力

決意

平和

市民

道

実現

確立

都市

新立

誓う

本日、歴史的な原子爆弾投下2周年の記念日を迎え、われら広島市民は、いまこの  
 広場に於て厳肅に平和祭の式典をあげ、われら市民の熱烈なる平和愛の信念をひ  
 れきし、もって平和確立への決意を新たにしようと思ふ。

昭和20年8月6日は広島市民にとりまことに忘れることのできなない日であった。  
 この朝投下された世界最初の原子爆弾によって、わが広島市は一瞬にして潰滅に帰  
 し、十数万の同胞はその尊き生命を失ひ、広島は暗黒の死の都と化した。しかしな  
 がらこれが戦争の継続を断念させ、不幸な戦を終結に導く要因となったことは不幸  
 中の幸いであつた。この意味に於て8月6日は世界平和を招来せしめる機縁を作つ  
 たものとして世界人類に記憶されなければならぬ。われらがこの日を記念して無  
 限の苦悩を抱きつつ厳肅な平和祭を執行しようとするのはこのためである。けだし  
 戦争の惨苦と罪悪とを最も深く体験し自覚する者のみが苦悩の極致として戦争を  
 根本的に否定し、最も熱烈に平和を希求するものであるから。

又この恐るべき兵器は恒久平和の必然性と真実性を確認せしめる「思想革命」を招  
 来せしめた。すなわちこれによって原子力をもつて争う世界戦争は人類の破滅と文  
 明の終末を意味するといふ真実を世界の人々に明白に認識せしめたからである。こ  
 れこそ絶対平和の創造であり、新しい人生と世界深い反省と熱慮を加へることでな  
 らない。われわれは、何か大事にあつた場合深い反省と熱慮を加へることでな  
 て、ここから新しい真理と道を発見し、新しい生活を営むことを知っている。し  
 かりとすれば今われわれが為すべきことは全身全霊をあげて平和への道を邁進し、  
 もつて新しい文明へのさきがけとなることとをなすべからぬ。

この地上より戦争の恐怖と罪悪とを抹殺して真実の平和を確立しよう。

永遠に戦争を放棄して世界の理想を地上に建設しよう。

ここに平和の塔の下、われらはかくの如く平和を宣言する。

核兵器	1	0	1	0	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
核兵器	1	0	1	0	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
核兵器	1	0	1	0	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
核兵器	1	0	1	0	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
核兵器	1	0	1	0	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
核兵器	1	0	1	0	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
核兵器	1	0	1	0	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
核兵器	1	0	1	0	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
核兵器	1	0	1	0	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
核兵器	1	0	1	0	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
核兵器	1	0	1	0	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
核兵器	1	0	1	0	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
核兵器	1	0	1	0	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0

※ 実際には単語により色分けしています。

# 平和宣言の ことばの 歴史

広島市の平和宣言はどう語ってきたか？  
アニメーションで見る 69 年のことばの歴史

2016 年 10/4(火)~12/22(木)

広島大学医学部医学資料館

企画・製作 広島大学 原爆放射線医科学研究所 附属被ばく資料調査解析部  
展示協力 広島大学 原爆放射線医科学研究所 計量生物研究分野